

ほんのもり

5月

No.2 2023. 5

富岡中学校図書館
学校司書 村木加津

～富岡中図書館だより～

体育祭や修学旅行、林間学校などやっといつもの学校行事が戻ってきました。1年生は中学校生活にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか？お昼休みにはたくさんの方が来館してくれています。短い休み時間に読書している姿を見るとうれしくなります。わからないことや、朝読書の時間に何を読もうかなと悩んでいる人など気軽に『司書・むらき』に声をかけてくださいね。

マナーを守り気持ちよく利用しましょう。

学習図書委員会よりお願い

お昼休みには、たくさんの生徒が来館しています。当番の学習図書委員もがんばって活動しています。昼休み終了の3分前には、『昼休み終了3分前です。本を借りる人は借りてください。借りない人は片付けてください』とお片付けコールをしています。みなさん！ぜひ協力してください。よろしくお願いします。



新しい雑誌が入りました！

富岡中学校では、雑誌を11誌と『読売中高生新聞』を購入しています。今年度定期購入する雑誌を紹介します。是非、手に取って読んでみてください。

- * 月刊 MOE (絵本、物語、映画のキャラクターが特集される雑誌)
- * 熱中ソフトテニス部 (ソフトテニス専門誌) * サッカークリニック (サッカー情報誌)
- * ベースボールクリニック (野球専門誌) * 月刊バスケットボール (バスケットボール専門誌)
- * バンドジャーナル (吹奏楽部を応援する雑誌) * 月刊バレーボール (バレーボール専門誌)
- * 月刊ニュースがわかる (ジュニアのためのニュース解説誌。1カ月に起こった出来事や話をわかりやすく解説) * Number (スポーツ総合雑誌) * ニュートン (専門科学雑誌)
- * ダ・ヴィンチ (本とコミックの情報マガジン)

☆今月の司書・むらきのおすすめ本☆

『銀河鉄道の父』 門井慶喜/著

映画化されました。

ただいま上映中で一す！

宮沢政次郎の長男・賢治は、家業の質屋を継ぎたがらず、適当な理由をつけては金の無心をするような困った息子。政次郎は厳格な父親であろうと努めるも賢治のためならとつい甘やかしてしまう。やがて妹・トシの病気を機に、賢治は物語を書き始めるが・・・。

今もなお詩や物語で愛されている宮沢賢治。だが、生前の彼は無名の作家のまま37歳で亡くなった。賢治への無償の愛を貫いた宮沢家の人々を描いて158回直木賞を受賞。

究極の親子愛を描いた傑作です。

今月のおすすりめ本

テーマは 『ザ・部活小説！！』

読みたい人はこの指と一まれ！



<p>『跳べ、暁』 913 フ 藤岡陽子/著</p> <p>母を病で失い、気力を失くして会社を退職した父親と実家のある田舎へ越してきた春野暁。バスケットに情熱を燃やしていたものの、転校先の中学にバスケ部はない。そこで、暁は、バスケ部を立ち上げるのだが、初心者ばかりで練習場所もない始末。そんな時、華麗なフォームで長身の少女が走り抜ける。それが本田薫との出会いだった・・・。</p>	<p>『空への助走』 913 カ 壁井ユカコ/著</p> <p>明日岡高校陸上部を引退したばかりの涼佳に、突然告白してきた頼りない後輩の柳町。東京の大学に通う元陸上部の先輩への届かない恋心を抱いてきた涼佳だったが、走り高跳びに打ち込む柳町の成長を見るうちに少しずつ心が揺れ動いていく。この本は、バレー部、テニス部や柔道部などいくつかの運動部の話をまとめた短編集。</p>	<p>『翼を持つ少女 BIS ビブリオバトル部』 913 ヤ 山本弘/著</p> <p>中高一貫校の美心国際学園(BIS)で、SF 小説が大好きな十五歳の内気な少女・伏木空は、同級生・埋火武人に誘われ、ビブリオバトル部に入部。ビブリオバトルとは、本を通して人をつなぎ、人と知識をつなぐ知的ゲーム。ここなら大好きな本の話が思いきりできると大喜びで入部した空は、張り切って図書室でデビュー戦に臨む！！</p>
<p>『弱くても勝てます』 783 高橋秀実/著</p> <p>甲子園も夢じゃない！？平成 17 年夏、東大合格者数日本一で有名な開成高校の野球部が東東京予選ベスト 16 に勝ち進んだ。グラウンド練習は週一回、トンネルでも空振りでもかまわない、勝負にこだわりドサクサに紛れて勝つ。監督の独創的なセオリーと下手を自覚しながら生真面目に野球に取り組む選手たちの日々。読んで納得の 1 冊。</p>	<p>『疾風の女子マネ』 913 マ まはら三桃/著</p> <p>“いい男ねらい”で運動部のマネージャーを志望した女子高生、咲良。そんな彼女が、ある男子の走る姿に思わず目を奪われ入部した陸上部。ひとめぼれの彼はリレー選手だった。敏腕で厳しい先輩マネージャーと行動を共にするにつれ、描いていたマネージャー像を覆され、その存在意義に目覚める咲良だった。</p>	<p>『部活やめてもいいですか』 913 ウ 梅津有希子/著</p> <p>やりたくて入ったはずの部活なのに楽しめない。なんの気なしに入った部活なのにやめられない。後輩の方が上手。まわりがやる気がない。仲間とうまくいかない。先輩がこわい。時間をとられすぎて勉強ができない。やめたら学校生活が終わりになってしまう気がする。そんなみんなのさまざまな部活の悩みに著者がお答えします。</p>
<p>『桐島、部活やめるってよ』 913 ク 朝井リョウ/著</p> <p>田舎の県立高校。バレー部の頼れるキャプテン・桐島が理由も告げずに突然部活をやめた。そこから、周囲の高校生たちの学校生活に小さな波紋が広がっていく。バレー部補欠・風助、ブラスバンド部・亜矢、映画部・涼也、ソフト部・実果、野球部ユーレイ部員・宏樹。全く違う 5 人それぞれに起こった変化とは・・・。</p>	<p>『風に恋う』 913 ケ 額賀澤/著</p> <p>かつては全国大会金賞、マスコミにも取り上げられた名門吹奏学部。幼なじみの基と玲於奈は入部したものの現在の部にかつての栄光は見る影もない。そこへ黄金時代の部長だったレジェンド瑛太郎がコーチとして戻ってきて、あろうことか 3 年生を差し置いて 1 年の基を部長に指名するのだった。</p>	<p>『帰宅ボーイズ』 913 ハ はらだみずき/著</p> <p>まっすぐ家に帰って何が悪い！！入部した野球部に馴染めない直樹。喧嘩早いクラスで浮いてるカナブン。いじめられっ子のテツガク。学校にも家にも居場所のない 3 人が、ともに過ごしたかけがえのない時間。けんか、初恋、友情、そして別れ・・・。帰宅部にも汗と涙の青春はあるのだ。</p>

★本の内容紹介は各出版社所品紹介などから抜粋★

